## 令和3年度

## 伊香高等学校 学校評価

## 本年度の重点目標

- 1. 確かな学力をつけ、良識があり情操豊かで人間関係を重んじられる人材を育成する。
- | 2. 勉学や勤労などに、意欲と向上心の旺盛な人材を育成する。
- 3. 責任感や正義感を持ち、自主独立ができる健康で実践力のある人材を育成する。
- 4. 正しい理解力と判断力を持ち、規範意識が確立された人材を育成する。

	 領 域	重点評価項目	中間評価(10月)	総合評価(3月)	
	限 埃		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1	学校経営	生徒や保護者・地域のニーズに応える教育を行っている。	В	В	В
		特色ある学校づくりに取り組んでいる。	В	В	В
2	学習指導	基礎・基本の定着を図るため、丁寧な学習指導を行っている。	А	Α	А
		生徒の学習意欲を向上させ、発展的な学力をつけている。	А	Α	А
	生徒指導	教職員全体で適切かつ丁寧な生活指導に取り組んでいる。	В	В	В
3		交通安全教室、乗車マナー指導を行う等、交通安全・交通マナーが守られるよう指導している。	А	В	А
		アンケートの実施や個別面談、啓発活動を通して、いじめ問題の早期発見・防止に努めている。	А	В	В
4	進路指導	面接指導や個別添削指導等に取り組み、きめ細かで適切な進路指導を行っている。	Α	Α	Α
		進路に関わる様々な情報や資料を提供している。	А	В	А
5	特別活動等	体育祭・文化祭等、学校行事が充実したものになっている。	А	В	В
		生徒会活動や部活動・ボランティア活動等の課外活動が活発である。	В	В	В
6	学校図書館	読書の習慣を身につけるための朝の読書指導を行っている。	А	В	В
		図書館情報を提供する等して読書意欲の喚起に努めている。	А	Α	А
7	保健・安全指導	事故・怪我・病気等への対応を適切に行っている。	А	Α	А
		保健通信の発行等により、生徒の健康管理と病気の予防に努めている。	А	Α	А
8	人権教育	LHR等を活用し、人権意識を高める指導を行っている。	А	Α	Α
		問題を抱える生徒に対する教育相談体制ができている。	А	Α	А
9	環境教育	校内における日常の掃除や学期毎の大掃除を丁寧に行っている。	В	В	В
		ゴミの分別やゴミの減量化等、環境にこだわる活動をしている。	В	В	В
10	事務・管理	施設・設備の安全点検を計画的に行い、適切に管理している。	А	В	А
		情報セキュリティに注意をはらうとともに、文書管理を適切に行っている。	В	В	В
11	W11 0 T- 40 -	学校とPTAとの連携による活動を積極的に図っている。	В	В	В
		教職員は保護者等の来校や電話に対して、丁寧な対応をしている。	А	А	А

- (注)・評価表の見方: 6月 学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表
  - 10月 中間評価(自己評価)の公表(8月までの教育活動に対する中間評価)ABCDの4段階評価で示す。
  - 3月 総合評価(自己評価・学校関係者評価)の公表(年間の教育活動に対する総合評価)ABCDの4段階で示す。
  - ・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・外部評価者等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
  - ・ABCDの基準については、評価項目の内容が、十分に達成できた場合(達成度80%以上)はA、おおむね達成できた場合(達成度60%以上80%まで)はB、
  - あまり達成できていない場合(達成度40%以上60%まで)はC、達成できていない場合(達成度40%未満)はDとする。

学校のURL: <a href="http://www.ika-h.shiga-ec.ed.jp/">http://www.ika-h.shiga-ec.ed.jp/</a>